

2019年度助成団体「地域の活性化に貢献する文化活動」

助成団体 伊佐須美神社太々（だいだい）神楽保存会（大沼郡会津美里町）
楽長 児島 富雄

伊佐須美神社境内で太々神楽を奉納、保存および伝承することを目的に設立されました。

【大々神楽】 明治の初めから田島の田出宇賀神社から伝わった、神話にある所作を舞う出雲系神楽です。昭和45年からは4月29日の日花祝祭（かしゆくさい）に行うようになりました。舞は全部で15座あり、伊佐須美神社の楽人によって演じられました。現在は「太々神楽保存会」によって継承されています。

活動内容 町指定無形民俗文化財である伝統芸能を継承してため、保存会会員が一丸となって取り組んでおり、その重要な保存・継承活動を実施しております。

主な行事 伊佐須美神社の境内で花祝祭において太々神楽奉納、地元高田中学校で文化伝承を授業において指導と伝承、会津若松市他各地域のイベントに参加、太々神楽を披露しております。

高田中学校での文化伝承



伊佐須美神社での花祝祭



会津美里庁舎落成式での保存会の方々

